

## 講師紹介



辰己一彦先生

介護保険制度の開始以来、リハビリの役割は地域包括ケアから地域共生社会へと広がり、作業療法のニーズはますます高まっています。

その期待に応えるには、個々の努力だけでなく、士会として力を結集し、情報共有や課題解決に取り組むことが不可欠です。組織のまとまりがあってこそ、社会への発信力や制度提案力が生まれます。

今後も協力と連携を強め、地域の期待に応えられる体制を築いていきましょう。

略歴：2010年 株式会社UTケアシステム設立

訪問看護ステーション、通所介護、居宅介護支援事業所、相談支援事業所、  
児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、共同生活援助

2019年 株式会社UTジョブズ設立

就労移行支援事業所、就労継続B型事業所

2020年 NPO法人UTシップ設立

その他：日本作業療法士協会常務理事、奈良県作業療法士会理事学術局長

日本作業療法士連盟 副会長、NPO法人在宅リハビリテーションを考える会 理事、

財団法人訪問リハビリテーション振興財団 理事

一般社団法人OTイノベーション機構 理事

## 地域活動支援部

「制度や分野を超えた  
士会員同士の連携が、  
大きなシナジーを  
生み出すことに  
期待します（伊是名）」

理事の皆さん  
からの一言

## 地域共生社会推進部

「本研修にて地域に  
関わる作業療法士との  
繋がりが築ければ、  
嬉しいです（有馬）」

## 制度対策部

「様々な制度の移り  
変わる中、作業療法士が  
一層活躍できるよう、  
協力し合いましょう  
（土屋）」

## 災害作業療法推進部

「災害時はまずは自分の安全を確保し、そして家庭や職場、地域などにおいて復興に携わることになります。どのような状況になるか、事前に知ることによって備えができます（熊倉）」

## 事業部

「地域の中で作業療法士ができることを一緒に考え、今後の活動に繋がるような研修になると幸いです（間瀬）」